

高精度移動式ナイフホルダー<クイックモデル>、ナイフユニット<アドヴァンスヘッド>が

「2019年度グッドデザイン賞」を受賞

東洋刃物株式会社(本社：宮城県富谷市富谷日渡 34 番地 11、代表取締役社長：清野芳彰)の「高精度移動式ナイフホルダー<クイックモデル>」、「ナイフユニット<アドヴァンスヘッド>」の2製品が、2019年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。当社は今後より一層充実した製品をお客様にご提供できるよう製品開発に努めてまいります。

【受賞製品の概要】

■製品名称：高精度移動式ナイフホルダー<クイックモデル>

「ワンタッチ」「工具レス」でナイフを簡単着脱



〈審査委員の評価〉

スリット加工機で使用するナイフのホルダー部品である。従来はナイフの交換作業の際に都度ボルトの脱着を伴うため作業者の負担となっていたが、本製品は一眼レフカメラのレンズマウント等に使われるバヨネット型の構造を採用することで、交換作業時間の大幅な短縮を実現している。アルミニウム合金の切削材によるホルダーは、精度感のある嵌合の感触が小気味良く、作業者の物理的・心理的な負担軽減はもちろん、使う楽しさまで感じさせる提案であると評価した。



■製品名称：ナイフユニット<アドヴァンスヘッド>

快適な操作性を備えたシンプルでコンパクトなナイフユニット



〈審査委員の評価〉

シート材、テープ材等をリボン状にカットしたり、ミシン目等のパターン加工を行うスリット加工機のナイフユニットである。切れ味と本体のコンパクト化を両立しながら、作業者の安全性も高めた基本設計が優れている。また、要所に着色されたカラーアルマイトは機能的且つ製品デザインにおけるアクセントにもなっている。設定作業の難易度が加工品質に影響していた問題に対して、装置への取り付けや設定の容易さ、刃先の視認性を高めながらも極力露出を抑えた構造等を実現させることによって、生産現場における品質向上だけでなく、ラボなどの新しい使用環境を生み出した点を評価したい。



グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>



GOOD DESIGN
AWARD 2019

【本件に関するお問い合わせ】 東洋刃物株式会社 営業本部 TEL：03-6328-2113 MAIL：eigyoubu@toyoknife.co.jp

製品情報は弊社HPからご覧いただけます。URL：<http://www.toyoknife.co.jp/>